



### 小学校

■少年野球千葉県選手権大会(ろうきん旗杯)香取郡市水郷予選大会
優勝 多古町スポーツ少年団 <b>県大会出場</b>
■町明るい選挙啓発 ポスターの部
【小学校1～3年生の部】
最優秀 押田龍進(中村小)
優秀 姫岡美和(中村小)、萩原かのん(第一小) 菅澤拓馬(第一小)
【小学校4～6年生の部】
最優秀 高橋奈々(久賀小)
優秀 齋藤百花(常盤小)、姫岡隼人(中村小) 秋葉悠矢(中村小)

### 中学校

■町明るい選挙啓発 ポスターの部
最優秀 並木歩美
■町明るい選挙啓発 標語の部
最優秀 多田夏綾
優秀 菅澤優作、杉浦志麻、香取彩葉、桐山有唯、佐藤陽香
■香取郡市英語発表会
優勝 3年暗唱の部 野平未来
■青少年健全育成剣道大会
2位 女子剣道部
■香取郡市新人陸上大会
優勝 1年女子砲丸投 山倉和華
2位 1年女子100m ハンドル 齋藤彩葉
〃 共通男子走幅跳 澁谷衛
3位 共通男子200m 石井信一
〃 1年男子砲丸投 並木晶寛

### 高校生(多古高)

■町明るい選挙啓発 ポスターの部
最優秀 秋葉可奈
優秀 平山萌
■町明るい選挙啓発 標語の部
最優秀 篠塚雪乃
優秀 土屋丈、松井彩香、渡辺勇人、大木敬弥

### 雨中の稲刈り体験



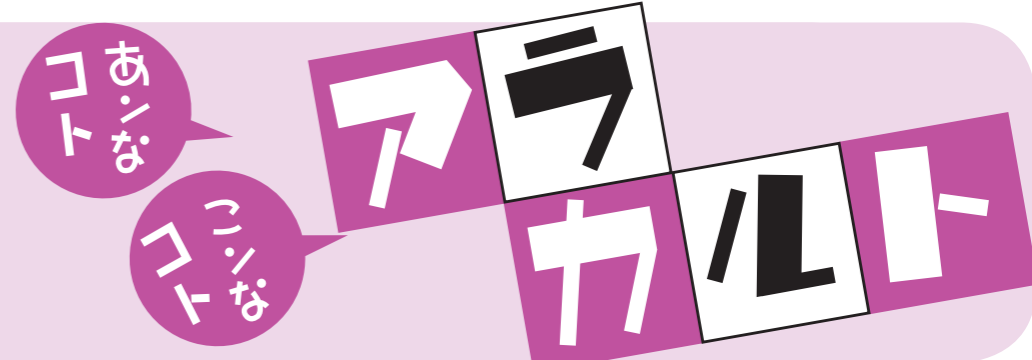
9月23日、豊鏡のさと多古ふれあい事業実行委員会の主催により、一般社団法人日本自動車連盟(JAF)の会員を対象として島地区で稲刈り体験が行われ、約80名の親子連れが参加しました。前日からの雨で田んぼがぬかるむ状況のなか、子どもたちは足を取られながらも刈り取った稲穂を一生懸命に運んでいました。稲刈り体験のあとは農協女性部の方々が用意してくれた料理に舌鼓を打ちました。また、子どもたちはおにぎり作りに挑戦するなど貴重な一日となりました。

### 大きい芋 見つけた!

9月30日、NPO法人 都市と農村交流協会(小川成義会長)主催によるサツマイモ掘り体験が島地区で行われました。年々申し込みが増え、毎年抽選となる恒例のイベントは今年で14回目。この日は天候にも恵まれ、県内外から家族連れなど約150名が参加しました。全体的に小ぶりのサツマイモが目立ちましたが、それでも大きな芋が顔を出すと会場内からは歓声が上がりました。体験後は地元島地区の方々が用意してくれた蒸かしの味などを美味しくいただきました。



町の出来事や頑張っている皆さんを紹介するアラカルトコーナー。  
このコーナーでは、皆さんからの情報をお待ちしています。  
〒289-2292  
多古町役場企画空港政策課広報係  
☎76-5409



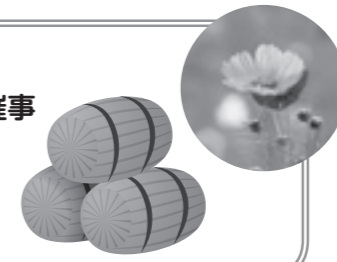
## 多古米祭り ~2017 TAKOMAI Festival~ 第1弾「道の駅多古創業祭」

道の駅多古あじさい館は、9月26日に創業16周年を迎えました。昨年からコスモス祭りをリニューアルし、この創業日に合わせて9月22日から5日間開催されました。

道の駅出品者によるおもてなし催事や、炊きたて新米コシヒカリの試食会、新米のすくいどりなど、収穫時期ならではのさまざまなイベントが行われました。とりわけ、お釜で炊いた新米の試食会には行列ができ、用意された約200食はすぐになくなり、多古米コシヒカリの人気うかがえました。期間中は約1万5千人の来場者で、道の駅にはぎわいを見せました。



9月22日●ガラポン抽選会  
23日・24日●おもてなし催事  
24日●炊きたて新米試食会  
25日●新米すくいどり  
26日●お買い上げセール



### 町長日誌

(9月1日～30日)



4日	健康づくり推進協議会 交通安全対策協議会 航空機騒音等対策協議会
6日～19日	町議会9月定例会
7日	町議会全員協議会
9日	多古中学校体育祭
12日	空港対策特別委員会協議会
14日	決算審査特別委員会
16日	第一・中村・常盤小学校運動会
17日	十余三区敬老会
21日	教育委員任命書交付 総合教育会議
23日	都市と農村との交流事業(豊鏡のさと) JAF 稲刈り体験
26日	香取・東総市町会総会
28日	公共交通会議 防災訓練「災害対策本部運営訓練」

### 全国一斉の緊急情報伝達訓練を行います

地震や津波、武力攻撃などの緊急情報を、国から瞬時に伝達する「アラートシステム」の訓練です。



とき●11月14日(火)  
午前11時頃「これは」アラートのテストです」と防災無線で放送します。  
※実際に災害等が迫っている場合は、訓練を中止することがあります。  
お問合せ●総務課交通防災係 ☎76-2611

### 夢は力と愛でつかむもの

9月27日、多古中全校生徒が夢について考える「道セミナー」が中学校体育館で行われました。16回目を迎える今年の道セミナーでは、私立桜林高校の松田剛幸副校長と少林寺拳法部、和太鼓部、書道部を招き、息の合った迫力あるパフォーマンスを通じて「一生懸命に頑張ること」を学びました。また、松田副校長は講話の中で「感謝の気持ちを忘れないこと」「夢は見るものではなくつかむもの」と呼び掛け、生徒たちは真剣な表情で熱心に耳を傾けていました。

